

男性も女性も共に子育てを楽しめるまちを目指して

# 「ぎふし共育都市プロジェクト」がスタート

パパを応援する3つの事業



**パパ大学**

～子育て応援講座～

全5講座

パートナーと子育ての基礎知識を学ぶ座学や実践、子どもとの体験などを通して「パパになる」「パパである」ことを自覚し、子育て力を育む多彩な講座を実施します。

## 第1講座 そして、パパになる

対象 ● プレババ・プレママ（妊娠中のパートナーを持つ男女）

日時 9月21日・28日・10月12日(土) 各14:00～16:00

会場 岐阜市中央青少年会館（岐阜市明徳町11）

募集期間 8月30日(金)まで 参加費 無料

パパ講座 ママ講座

1講目 「そして、パパになる」先輩パパとの座談会

2講目 「子育てマネー学～入るおカネ、出るおカネ～」スッキリ！

3講目 「産後クライシスを知っていますか？」

## 第2講座 “パパスイッチ”オン

対象 ● 0歳児を持つパパ、パートナー

日時 10月12日・19日・26日(土) 各10:00～12:00

会場 岐阜市中央青少年会館（岐阜市明徳町11）

募集期間 9月20日(金)まで 参加費 無料

パパ講座 ママ講座

1講目 「“パパスイッチ”オン!! 先輩パパとの座談会

2講目 「パパと遊ぼう～ハイハイ編～」

3講目 「ねえ赤ちゃん、こっち向いて！」

申込方法 「ぎふし共育都市プロジェクト」パパ大学応募フォームまたは住所、氏名、パートナーの氏名、子どもの氏名（第2講座のみ）、住所、電話番号、返信のEメールアドレスを記載の上、FAX、郵送で申し込んでください。※応募者多数の場合は抽選

申込先 〒500-8577 岐阜市今小町10 TEL.058-264-1158 FAX.058-263-7659

（備考）～1歳児～2歳児、3歳児～5歳児を持つパパ・パートナーへの講座を実施します。詳細は後日お知らせします。●男性・3回連続で参加して下さい。●女性・ママ講座への参加は必須ではありませんが、3講目はパパ・プレママと一緒に参加して下さい。

## KOTO TRIP [父と子の絆旅行記]

全6回

休日を子どもと過ごすのも、育児の大切な第一歩。パパと子どもだけで行く“初めてのお出かけ”をサポートする、父子旅行ツアーを開催します。

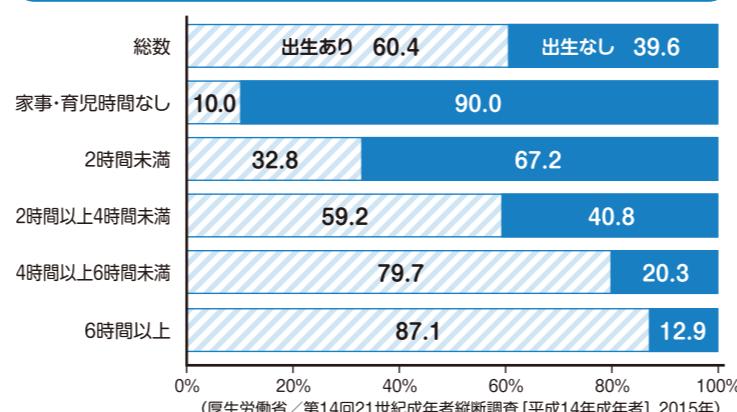
第2弾 9月28日(土) 河川環境楽園（各務原市川島立田町1564-1） 9月1日より 募集開始

第3弾 10月20日(土) 月夜谷ふれあいの里（揖斐郡揖斐川町小津987-1） 9月15日より 募集開始

## 共育企業・共育ネットワーク

パパの家事・育児参画を積極的に支援する企業を「共育企業」として認定。認定企業をネットワークでつなぎ、取り組みを共有し、意識啓発を図ります。

夫の休日の家事・育児時間別にみた第2子以降の出生の状況



少子化傾向による人口減少が、急速に進行している近年。岐阜市でも、2017年合計特殊出生率は1・42と、人口維持に必要な2・07に遠く及ばず、前年からも減少しています。一方で、2015年に国立社会保障・人口問題研究所が行った出生動向基本調査では、夫婦が思う理想の子ど�数は2・32となっており、夫婦が実際に持つ子どもの数1・94人と比較すると、多くの人が子どもを産み出しています。

年に第2子以降の出

男性の家事・育児参画が出生率に影響!?

パパのための子育て支援情報を発信する特集企画「岐父新聞」をお届けしていきます。

少子高齢化や核家族化、共働き世帯の増加など、時代とともに夫婦や家庭の形も変化している中、社会における女性の活躍が求められているのと同様に、今、家庭における男性の活躍が期待されています。そこで岐阜市では、夫婦が共に子育てができる環境づくりを目指した「ぎふし共育都市プロジェクト」をスタート。

パパのための子育て支援情報を発信する特集企画「岐父新聞」をお届けしていきます。

[パパのための子育て支援情報]

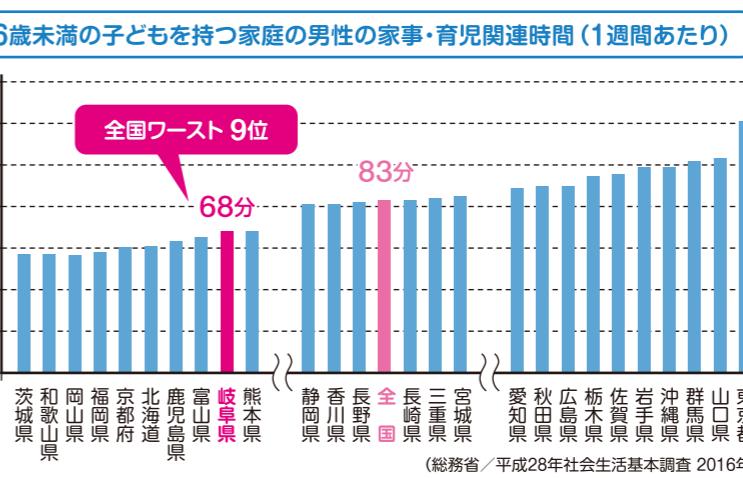
**新聞**

ぎふし共育都市プロジェクト

VOL.01

みたいと思っているにも関わらず、産み育てられない状況があると考えられます。こうした背景にはさまざまな原因がありますが、その一つとして注目されているのが、夫の家事・育児参画です。厚生労働省の統計調査結果によると、1人目の子どもが生まれた家庭で、夫が家事・育児に参画しなかった場合、孤独な育児が妻のトラウマとなって、第2子以降の出産が減少するというデータがあり、第1子の出産経験が原因で次の出産に二の足を踏む状態は、「第2子の壁」と呼ばれます。今後さらに女性の社会進出が求められる中、父親と母親が共に子育てを行なう「共育」を進めることは、少子化対策に不可欠です。

6歳未満の子どもを持つ家庭の男性の家事・育児関連時間（1週間あたり）



この度、ぎふし共育都市プロジェクト公式アンバサダーに就任しました、FC岐阜クラブアンバサダーの難波宏明です。私自身も2児のパパとして、日々奮闘しています。岐阜市が進める共育都市プロジェクトは、男性の育児参画だけでなく、パートナーと一緒に育児を助け合って楽しんでいくことだとと思っています。このプロジェクトで育児について学べ、知識が深まり、パートナーの大変さに気づくと思います。そして、育児に対してパパが行動することが大切です。プロジェクトを通じて、一緒にイクメンパパになっていきましょう。

●PROFILE

1982年12月9日生、岡山県出身。ヴィッセル神戸でプロキャリアをスタート後、大学生活を経て横浜FCでプロ復帰。水戸ホーリーホックを経て2014～2018シーズンまでFC岐阜に在籍し、同年引退。現在はFC岐阜クラブアンバサダー、岐阜聖德学園大サッカー部監督。

公式アンバサダーに  
難波宏明さんが就任！



## 私たちも「ぎふし共育都市プロジェクト」を応援しています！

岐阜市は、仕事と家庭の両立支援や働き方改革などに取り組む男女共同参画優良事業者や、子育て世代をサポートする団体、実際に男性の家事・育児参画に努める方々と共に、このプロジェクトを進めています。

男性にとって生きがいのある社会の実現には、地域・家庭へ参画しやすい環境を整備することが肝要です。企業においても、男性社員も育児に参加できる社内環境を整備し、家事・育児への参画を推進しなくてはなりません。このプロジェクトを通じ、老若問わず父親が母親と共に子育て（共育）をする楽しさ、難しさを学び、また子供とふれあうことで、1つでも多くのご家庭がより楽しく、より明るいものとなってほしいと願います。

SUNSHOW GROUP 代表／西岡 敦人さん



当社では、男女共に育児に関わることは、社員の人生経験においても大切と考え、保育料補助制度や男性の育児参画を促す講習などを実施。今年からは、社員アンケートをもとに、延長保育や病児保育の補助制度も始めた。近年は、男性も育児に参加したいという気持ちが強く、多くの男性社員が子育て支援制度を活用しています。こうした取り組みにより、男性の家事・育児参画が当たり前となる社会になればと願っています。

株式会社トーカイ 人事本部人事部労務課 講師／厚見 智美さん



弊社では、「全員参画経営」を目指し、「創造と変化」をテーマにWLBなどの社内改革を推進してきました。社員1人1人が夢を持って自立に向かえる働きがいのある会社こそが、社員と家族、仲間の幸せを形創ることができます。かっこいいお父さんやイキイキ元気な大人の姿を子どもたちに見せることで、地域や日本を元気にする。そんな企業であり続け、夫婦共に子育てしやすいまちづくりに貢献していくたいです。

アース・クリエイト有限会社 取締役営業本部長／岩田 良さん



私たち、2018年4月に市内で子育て支援を行う12の団体で協議会を設立し、連携を深めながら、子育て現場の声を行政に届けています。子育ては、それまで知り得なかった体験や人の出会いの中で、親子が共に成長できる機会。パパもこの機会を逃さず、かわわっていきくださいね☆ 多様な角度から子育てを支援する団体が岐阜市には数多くあります。ぜひ、民間の子育て支援も知ってご家族に適した支援を活用しながら、子育てを楽しんでください。

岐阜市子育て支援団体連絡協議会 代表／中島 由紀子さん



ほっべの会は、「パパ離乳食クッキング」や「親子クッキング」、岐阜市主催の「家事メンセミナー」など、毎月多彩な講座を開催し、自分らしさを生かして活動できるよう、心と身体の健康を支援する食育を伝えています。

女性の活躍推進が進む昨今、男性・女性・お子さん共に行う、家の家族シェアリングは不可欠です。その「はじめの一歩」として、セミナーを通じて料理・掃除・洗濯などを体験してもらいたいと思います。

ほっべの会 代表／伊藤 恵さん



認定NPO法人マドレボニータは、「すべての家族に産後ケアを！」をスローガンに全国70ヶ所で活動を展開し、私も2010年より岐阜市を中心活動しています。子育てという夫婦史上最大のプロジェクトを、よりも豊かにしていく知識と知恵を共有する場を作りました。このプロジェクトが多くの市民の人生をカラフルにし、そして岐阜市全体を笑顔とお互いの輪でつなげていくもの信じて、応援しています。

NPO法人マドレボニータ 産後セルフケアインストラクター／山本 裕子さん



2006年に設立したNPO法人ファザーリング・ジャパンは、良い父親ではなく、笑っている父親を増やすことをミッションとし、これをファザーリングと名付け、さまざまなプロジェクトを立ち上げています。育児は期間限定のプロジェクトX。それは、日本の「未来」育てる国家プロジェクトです。男性も、ぜひ積極的にこのプロジェクトに参加してください。まずは、子どもがいたらOS（父親ソフト）を入れ替えていきましょう！

NPO法人ファザーリング・ジャパン 東海支部 支部長／榎原 輝重さん



パパ大学の講座では、ベビーマッサージを通じて、赤ちゃんとのスキンシップのとり方をお伝えします。優しいタッチと声かけをしながらコミュニケーションをとることで、親子の絆を深めることができます。月齢や環境が異なっていても、赤ちゃんを愛しく思い、大切に育む気持ちちは、誰も同じです。

赤ちゃんとパパとママ、岐阜市で子育てをする仲間と一緒に、笑顔たっぷりのパパ大学を楽しみましょう。

ベビーマッサージ講師／塩谷 由理さん

